

SANSHIN REPORT



2007.9.30

- **さんしんの地域貢献活動**
 - ・地域活性化への取り組み
 - ・お客さまの事業繁栄のお手伝い
- 預金積金・貸出金・有価証券の残高推移
- 業種別貸出状況
- 損益状況の推移(半期)
- 有価証券の時価情報
- 不良債権の状況
- 自己資本の構成に関する事項(単体)
- 信用リスク等に対する所要自己資本の額(単体)
- 金利リスクに関する事項

三島信用金庫の概要について (平成19年9月30日現在)

本店所在地 三島市芝本町12番3号
創 立 明治44年1月21日
店 舗 数 52店舗
営 業 地 域 三島市・沼津市・富士市・御殿場市
裾野市・熱海市・伊東市・伊豆市
伊豆の国市・下田市・田方郡・駿東郡
賀茂郡・神奈川県足柄下郡

編集・経営企画部 駿東郡長泉町下土狩96番地の3
TEL 055(973)5721

ホームページ <http://www.mishima-shinkin.co.jp/>



さんしんの地域貢献活動



地域活性化への取り組み

社会貢献活動・トピックス



● 地域の祭典への参加



● 少年野球大会への協賛



● インターンシップの受け入れ

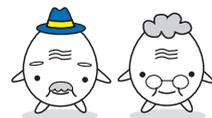


● 職員による献血の実施



● しんきん交通安全大キャンペーン
「SHINKIN BANK 380万ピカッと作戦2007」を実施

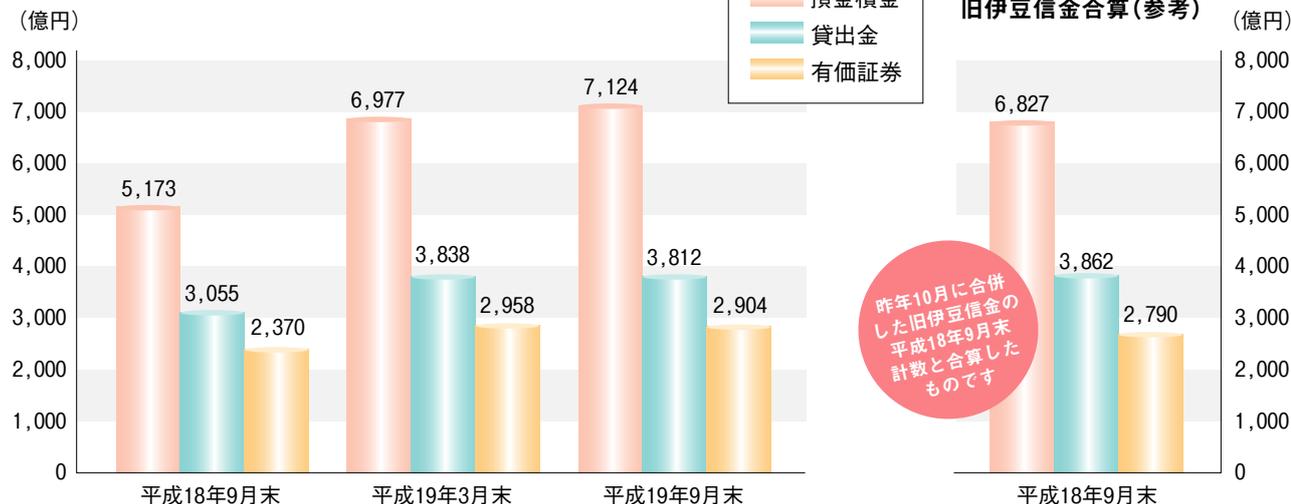
- 「しずおか子育て優待カード」事業への協賛
- 「信用金庫の日」県下統一活動として、来店されたお客さまへ「リサイクル乾電池」を配布してPR
- 地域の清掃活動への参加



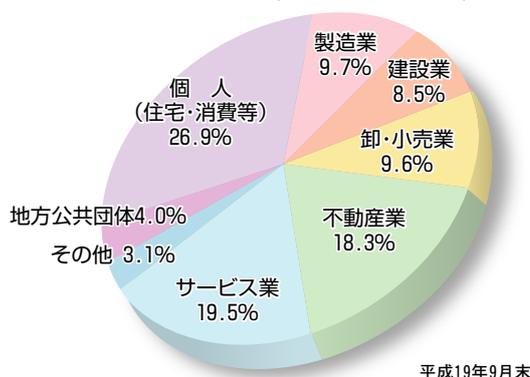
お客さまの事業繁栄のお手伝い

- ・さんしんでは、中小企業のお取引先の「経営革新」に関する支援に積極的に取り組んでいます。経営革新に関する専門家を招いた個別相談会、地域の商工会議所・商工会と連携したセミナー等を開催した他、「中小企業新事業活動促進法」の承認取得に向けたお手伝いを強化しました。（平成19年度上期は10のお取引先が県の承認を取得されました）
- ・職員の「目利き力」向上のため、中小企業診断士の資格を持つ職員により内部セミナーの開催やサポート手法の指導等を行っています。

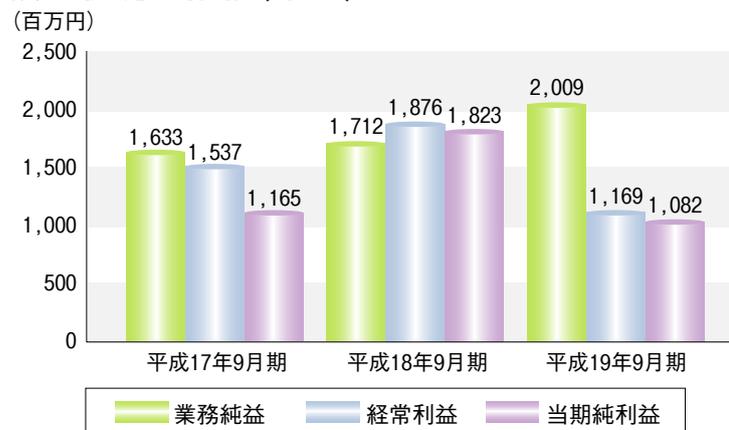
預金積金・貸出金・有価証券の残高推移



業種別貸出状況(残高構成比)



損益状況の推移(半期)



有価証券の時価情報

1. 売買目的有価証券 該当はありません。
2. 満期保有目的の債券で時価のあるもの

	平成19年3月末						平成19年9月末					
	貸借対照表計上額	時価	差	額		貸借対照表計上額	時価	差	額			
				うち益	うち損				うち益	うち損		
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
地方債	5,628	5,644	15	50	34	5,649	5,657	8	38	30		
社債	57,995	58,116	121	287	165	54,496	54,500	4	165	160		
その他	2,200	2,183	△16	0	17	1,700	1,680	△19	—	19		
合計	65,823	65,944	120	338	217	61,845	61,839	△6	203	210		

3. その他有価証券で時価のあるもの

	平成19年3月末						平成19年9月末					
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	額		取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	額			
				うち益	うち損				うち益	うち損		
株式	4,496	6,263	1,767	1,825	58	4,688	5,905	1,216	1,351	134		
債券	210,555	211,117	561	1,548	987	209,632	210,452	820	1,516	695		
国債	72,080	72,469	389	659	270	73,272	73,885	612	741	129		
地方債	5,090	5,112	21	43	21	4,768	4,787	19	35	16		
社債	133,384	133,535	150	845	694	131,590	131,779	188	738	550		
その他	12,154	12,293	139	759	620	11,935	11,856	△79	530	610		
合計	227,206	229,674	2,467	4,133	1,666	226,255	228,213	1,957	3,398	1,440		

4. 子会社・関連会社株式で時価のあるもの 該当はありません。

5. 時価のない有価証券の主な内容および貸借対照表計上額

	平成19年3月末	平成19年9月末
満期保有目的の債券	100	100
非公募社債	100	100
子会社・関連会社株式	10	10
その他有価証券	218	254
非上場株式	52	52
その他の証券	165	201

不良債権の状況 金融再生法に基づく開示債権

(単位:百万円)

	平成19年3月末	平成19年9月末
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	24,349	24,734
危険債権	28,357	28,311
要管理債権	3,633	4,261
小計(金融再生法開示債権) (A)	56,341	57,307
正常債権	339,021	335,008
総与信 (B)	395,362	392,316
金融再生法開示債権の総与信に占める割合 (A)/(B)	14.25%	14.60%

(注) 1.「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。
2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3.「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」および「貸出条件緩和債権」に該当する債権をいいます。
4.「正常債権」とは、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。

自己資本の構成に関する事項(単体)

(単位:百万円)

	平成19年3月末	平成19年9月末
(自己資本)		
出資金	1,464	1,464
利益準備金	1,011	1,011
特別積立金	69,904	69,904
次期繰越金	127	1,209
処分未済持分 (△)	0	—
[基本的項目] 計 (A)	72,507	73,590
一般貸倒引当金	2,486	2,451
補完的項目不算入額 (△)	354	324
[補完的項目] 計 (B)	2,132	2,126
自己資本総額 [(A)+(B)] (C)	74,639	75,717
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	1,537	1,537
期限付劣後債務及び期限付優先出資並びにこれらに準ずるもの	1,000	1,000
控除項目不算入額 (△)	1,537	1,537
[控除項目] 計 (D)	—	—
自己資本額 [(C)-(D)] (E)	74,639	75,717
(リスク・アセット等)		
資産(オン・バランス項目)	303,569	304,149
オフ・バランス取引等項目	10,723	9,240
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	26,828	26,828
リスク・アセット等計 (F)	341,121	340,219
T i e r 1 比率 (A)/(F)	21.25%	21.63%
自己資本比率 (E)/(F)	21.88%	22.25%

(注)当金庫は国内基準を採用しております。

信用リスク等に対する所要自己資本の額(単体)

(単位:百万円)

	平成19年3月末		平成19年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ.信用リスクアセット・所要自己資本の額合計	314,292	12,571	313,390	12,535
ロ.オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	26,828	1,073	26,828	1,073
ハ.リスクアセット総額・総所要自己資本額(イ+ロ)	341,121	13,644	340,219	13,608

(注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%
2. 信用リスクの計測は、標準的手法を採用しています。
3. オペレーショナル・リスクの計測は、基礎的手法を採用しています。

金利リスクに関する事項

(単位:百万円)

	金利リスク量			
	運用勘定		調達勘定	
	平成19年3月末	平成19年9月末	平成19年3月末	平成19年9月末
貸出金	9,241	9,409	3,756	4,019
有価証券等	12,287	11,607	4,039	4,017
預け金	877	967	8	8
その他	2	1	7,804	8,045
運用勘定合計 (A)	22,408	21,984		
銀行勘定の金利リスク(A)-(B)	14,604	13,940		

金利リスクとは・・・市場金利の変動によって受ける資産価値の変動や、将来の収益性に対する影響をいいます。